

👉 **GAPの取組**
(個別認証)

農事組合法人 菊永茶生産組合

ASIAGAP
JGAP
茶

<基本情報>

設立日：昭和47年11月22日
 所在地：南九州市知覧町塩屋23649
 組合員数：35名（平均年齢51歳）
 茶園面積：161ha
 品質目標：

- 1.私たちはニーズに合った安心・安全でクリーンなお茶を作ります。
- 2.私たちはおいしいお茶をつくるために仕事の仕組みを継続的に改善します。
- 3.私たちは食品を作っていることを自覚し、環境に配慮したお茶を作ります。
- 4.私たちは「生産性の向上」「組合員の生活の向上」「組織体制の強化」に取り組みます。



<GAPの取得のきっかけ>

- ◆ 食に対する意識改革の声
- ◆ 消費者の声に近づく必要性
- ◆ 取引先からの要望

2008年11月 ISO9001取得
 2009年3月 JGAP取得
 2016年11月 ASIAGAP

<GAP認証取得で苦労したこと>

◆ 取得準備段階

- ・GAPの必要性を理解してもらうための教育
- ・組合員から一人の脱落者も出さない取り組み
パソコン研修、個別指導、農場が記入しやすい帳票作り等
- ・イラストを入れたわかりやすいマニュアルの作成

◆ 取得後

- ・GAPのスキルアップ
取引先による監査の実施・指導
不適合の水平展開や情報の共有化
- ・若手内部検査員の育成
HACCP, 食品衛生講習会参加



<GAP認証取得による効果や改善されたこと>

◆ 取引先の確固たる信頼確保

- ・相対取引量が増加（24% ➔ 73%）し、新規顧客も増えた

◆ 組合員の意識変化

- ・「ヒヤリハット」による改善提案で、労働災害を出さない意識が高くなった
- ・「衛生教育」の実施により、食品を扱っている意識が高くなった
- ・作業ごとの責任者を明確にすることで、組織の強化が図れた

◆ 輸出への取り組み

- ・H25年から各国の基準に合わせた農薬試験を行い、農薬体系を確立した（令和元年 米国や台湾向け92 t）



連絡先：(0993)85-3271
 HP <http://kikunaga-cha.com/>

徹底した品質管理
(菊永茶生産組合HPより)